

## 近畿エリア初、EV+大容量蓄電池を併設するエネルギー自給自足型展示場 『滝野社スマートパワーステーション GR 展示場』をオープン

■PV+V2H システム+蓄電池によるエネルギー自給自足を展示場で実践

■「環境」「減災」「モビリティ」3つの分野で貢献・提案を図る展示場

2019年4月22日

セキスイハイム近畿株式会社

セキスイハイム近畿株式会社（本社：大阪市淀川区、代表取締役社長：八木健次、以下「当社」）は、2019年5月11日（土）、兵庫県加東市に、当社初のエネルギー自給自足型の住宅展示場『滝野社（たきのやしろ）スマートパワーステーション GR 展示場』（以下「滝野社展示場」）をオープンします。

オープンするのは、セキスイハイムグループが展開する「スマートハイム」のフラッグシップ商品「スマートパワーステーション GR」に、住宅と電気自動車（以下「EV」）をつなぐ機能である「VtoHeimPlus」を備えたエネルギー自給自足型の住宅展示場です。家と車に必要なエネルギーの自給自足を目指すとともに、停電時の安心も確保した住宅展示場です。

### 『滝野社スマートパワーステーション GR 展示場』の特長

#### 1. PV+V2H システム+蓄電池によるエネルギー自給自足を展示場で実践

滝野社展示場は、11.35kW の大容量太陽光発電システム（以下「PV」）、12kWh の定置型リチウムイオン蓄電池「e-Pocket（イー・ポケット）」（以下「蓄電池」）、V2H（Vehicle to Home）システムを組み合わせた機能「VtoHeimPlus」を搭載した、当社初のエネルギー自給自足型の住宅展示場です。滝野社展示場は、基本的に PV 発電による自家消費と、蓄電池と EV に貯めた電力で営業するため<sup>\*1</sup><sup>\*2</sup>、お客様にエネルギー自給自足型住宅のメリットや使い勝手を実感していただけます。

また、充電スタンド、非常用電源などの積極的な提供を行い、地域でのエネルギー自給自足型住宅の普及を促進すると同時に、エネルギー自給自足型住宅の社会的意義の認知度向上もはかります。

#### 2. 「環境」「減災」「モビリティ」3つの分野で貢献・提案を図る展示場

- ①再生可能エネルギーによる自給自足で「環境貢献」
- ②強い躯体構造と停電時の電力確保による「減災貢献」
- ③EV 連携の利便性により車が欠かせないエリアへ「新モビリティ提案」

#### ■施設概要

- ◎所在地：兵庫県加東市北野 406-1
- ◎オープン日：2019年5月11日（土）予定
- ◎開館時間：10：00～18：00
- ◎定休日：毎週火曜日・水曜日（他、当社の定休日に準じます）

## ■ 滝野社展示場オープンの背景

環境問題の高まりと技術の進歩により PV 搭載住宅や EV は増加傾向にあります。セキスイハイムグループでは、これまで業界に先駆け、大容量 PV、蓄電池、V2H システムなどエネルギー自給自足型住宅関連技術の実用化に取り組んできました。これらの活動は、国連が提唱する SDGs<sup>※3</sup> で示されている、持続可能な社会の実現のための目標に沿うものです。



とりわけ SDGs が提唱する「住み続けられるまちづくり」を目標とすると、インフラ整備や自然災害の頻度など、地域ごとに異なる状況・ニーズに対応していく必要があります。当社販売エリアでは、昨今、多くの地域が、地震、大型台風による停電などの被害を受けています。また、滝野社展示場がオープンする兵庫県内は、都市部以外では公共交通機関が整備されていない地域が多いにもかかわらず、ガソリンスタンド減少率は全国で 15 位と高くなっています<sup>※4</sup>。電力供給源にもなるエネルギー自給自足型住宅の普及は社会命題でもあります。

滝野社展示場では、エネルギー自給自足型住宅の、日常生活での環境性・経済性、災害時における安心、EV 活用の利便性について実際に体感いただくことで、地域での販売強化をはかります。同時に、地域貢献の視点から、再生可能エネルギーの供給拠点としての価値提供をはかります。

## ■ 滝野社展示場の特長

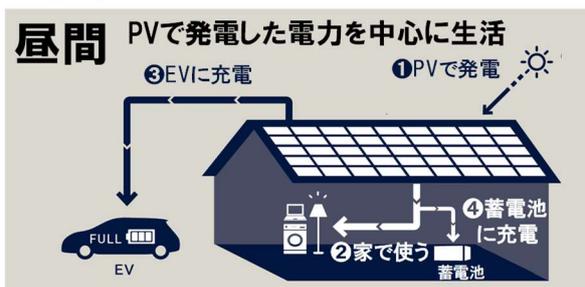
### 1. PV+V2H システム+蓄電池によるエネルギー自給自足を展示場で実践

滝野社展示場は、当社「スマートハイム」のフラッグシップ商品「スマートパワーステーション GR」に、11.35kW の大容量 PV、12kWh の蓄電池に加え、住宅と EV をつなぐことで充電・給電が可能<sup>※2</sup>な V2H システムを組み合わせた機能「VtoHeimPlus」を搭載しています。家と車に必要なエネルギーの自給自足を目指すとともに、停電時の安心感も確保しています。冬期の冷え込みが厳しいエリアのため、セキスイハイム独自の全室空調システム「快適エアリー」を搭載しながらも、高い断熱・気密性の躯体や「トリプルガラス樹脂サッシ」による省エネ性で、エネルギー自給自足の実現を目指します。

■スマートパワーステーションGR大容量PV(イメージ)



### ■電力使用イメージ



## 2. 「環境」「減災」「モビリティ」3つの分野で貢献・提案を図る展示場

### ①再生可能エネルギーによる自給自足で「環境貢献」

滝野社展示場では、実際にエネルギーの自給自足を基本として営業します<sup>\*1</sup><sup>\*5</sup>。オフィススペースを除く居室スペースは、昼間はPVで発電した電気を自家消費し、夜間は蓄電池とEVに貯めた電気を利用<sup>\*2</sup>します。営業用車両のEVもPV電力を使用し、施設運営や営業車両の走行により排出されるCO<sub>2</sub>を削減することで、環境貢献するとともに、展示場を実例としてクリーンエネルギーによる自給自足の生活スタイルの快適性・経済性をご確認いただけます。

これらにより、固定価格買取制度（FIT）によるPV電力の買取終了後の、再生可能エネルギー活用としてセキスイハイムグループが推進するエネルギー自給自足型住宅の環境性・経済性の認知度向上と販売強化を図ります。

### ②強い躯体構造と停電時の電力確保による「減災貢献」

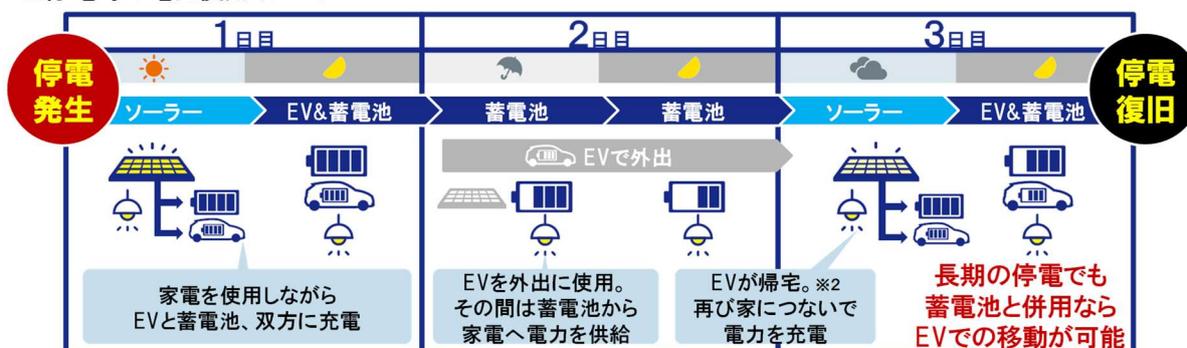
昨今、大型地震や台風、豪雨など災害による被害が頻発化、甚大化しています。近畿エリアでも2018年の大阪北部地震、超大型台風21号など各地に大きな被害をもたらした災害が続きました。台風21号の際には、兵庫エリアだけでも約43万戸におよぶ停電が発生し、一部では停電が数日間に及び<sup>\*6</sup>、日常生活に大きな影響を及ぼしました。

滝野社展示場の「スマートパワーステーションGR」は、ボックスラーメン構造のため災害発生時の被害を抑えることができ、さらに、「VtoHeimPlus」の機能により停電時にも電力確保が可能な在宅避難型の住宅展示場です。

停電時、日中はPVから、夜は蓄電池とEVから家に給電するため<sup>\*2</sup>、家電や照明の使用、情報機器の充電などが可能です。蓄電池に加えEVの大容量バッテリーから給電できるため<sup>\*2</sup>、長期停電時、消費電力が多い場合でも電力の使用が可能です。また、EVはPVで発電した電力から充電できるため、ガソリンの補給に奔走することもなく移動の手段も確保できます。

災害などによる停電が起きた場合は、周辺エリアにお住まいの方に、スマートフォンなど情報機器の充電用に電源をご提供し、地域のパワーステーション（発電所）として減災貢献拠点となることを目指します。

#### ■停電時の電力使用イメージ



<sup>\*</sup>上記の暮らしイメージは、2018年に発生した台風21号の実邸レポートをもとにシミュレーションしたものです。  
<sup>\*</sup>天候およびお客様の家電使用状況やPV、蓄電池の使用によるため、稼働を保証するものではありません。

### ③EV 連携の利便性により、車が欠かせないエリアへ「新モビリティ提案」

営業車として使用する EV を実際に滝野社展示場と連携することで、PV で発電した電力を EV への充電や、住宅への給電<sup>※2</sup>に利用する方法をご紹介します。また、EV で滝野社展示場にご来場いただいたお客様や、近隣のセキスイハイムのご入居者様には、V2H システムからの無料充電サービスもご提供し、その使い勝手をご体験いただきます<sup>※7</sup>。

これらを通じて、EV と連携する V2H 住宅を、生活に車が欠かせず、かつガソリンスタンドが減少傾向にあるエリアにおいて、燃料費削減の観点、利便性の観点から新たなモビリティ活用方法の一つとしてご提案します。

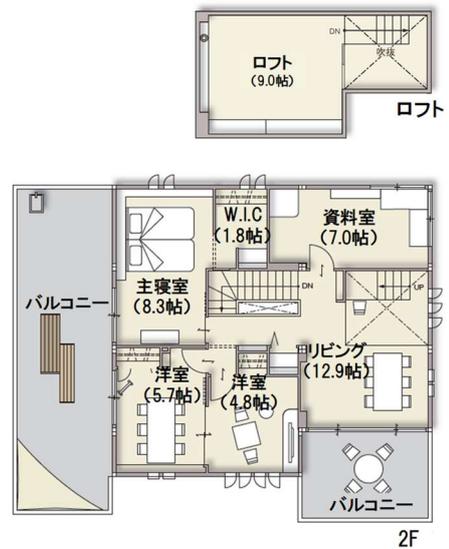
## 滝野社スマートパワーステーション GR 展示場の概要

### ■滝野社展示場外観(イメージ)



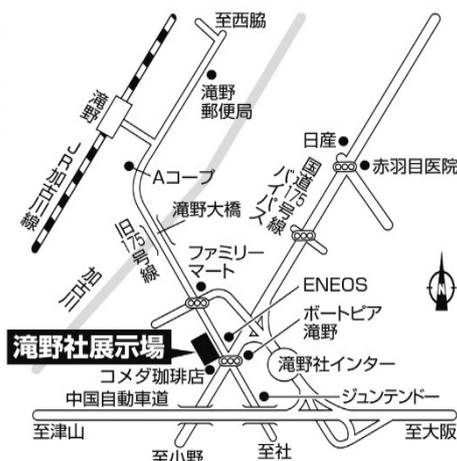
### ■滝野社展示場プラン

- 延床面積:189.33㎡ (1階床面積:114.43㎡、2階床面積:74.90㎡)
- PV:11.35kW ●蓄電システム:12kWh



## ■滝野社展示場アクセス

兵庫県加東市北野 406-1



### 参考 [セキスイハイム近畿株式会社 会社概要]

- ◎設 立：1973年（昭和48年）8月
- ◎資 本 金：4億円（積水化学工業株式会社 100%出資）
- ◎代 表 者：代表取締役社長 八木健次
- ◎売 上 高：616億円（2017年度連結）
- ◎従 業 員 数：1207人（連結ベース 2018年4月1日現在）
- ◎事 業 内 容：ユニット住宅「セキスイハイム」・「ツーユーホーム」の販売・設計・施工  
集合住宅・複合住宅の企画・設計・施工、アフターメンテナンス、不動産（土地・建物）販売
- ◎事 業 所：本社、京都支店、滋賀支店、奈良支店、大阪支店、神戸支店、和歌山支店、北近畿支店
- ◎展 示 場：48拠点（2019年4月現在）
- ◎グループ会社：セキスイファミエス近畿株式会社、近畿セキスイハイム施工株式会社
- ◎本社所在地：〒532-0003 大阪市淀川区宮原 1-6-1 新大阪ブリックビル 11階

※1：展示場内オフィス部分の電源は別回路とします。

※2：停電時において、EV・蓄電池容量が自動車メーカーが設定している放電下限値（車種により異なる）を下回る場合、宅内に電気を供給すること（放電）およびEVへの充電ができなくなります。その場合も停電が復旧すれば元に戻ります。

※3：SDGsとは、2015年に国連で提唱された持続可能な世界を実現するために達成すべき17の目標のことです。

※4：兵庫県のガソリンスタンド減少率（1994⇒2016年）は、55.8%で、全国15位（経済産業省 揮発油販売業者数及び給油所数の推移 2018年7月）

※5：雨天や積雪時など太陽光発電量を消費電力量が上回る状態が数日間継続するような場合は除きます。

※6：関西電力株式会社調べ（台風21号による停電の復旧状況について 2018年9月14日14:00現在）

※7：利用できる車種は、三菱自動車工業株式会社の「i-MiEVシリーズ（3車種）」、日産自動車株式会社の「リーフ」、三菱自動車工業株式会社「アウトランダーPHEV」に限ります。

### <この件に関するお問い合わせは下記までお願いします>

セキスイハイム近畿株式会社本社 営業企画部 伊東 TEL:06-6394-8161  
〒532-0003 大阪市淀川区宮原1丁目6番1号 新大阪ブリックビル11F  
お問い合わせ時間 10:00~18:00（定休日:毎週 水曜日・日曜日）